

横浜市会議員 山崎 誠

ヨコハマ市政レポート

<http://makoto5050.net>

横浜市会議員青葉区補欠選挙 初当選!

ごあいさつ

皆さまのおかげをもちまして横浜市会議員に当選することができました。今後、市政での活動について定期的にご報告いたします。民間出身の新人議員として、市民の皆さまと同じ感覚を持って、できるだけわかりやすくお伝えしてまいります。ご支援のほどよろしくお願いたします。

横浜市会議員
山崎 誠

3月26日投票、翌27日開票となりました、横浜市会議員青葉区補欠選挙におきまして、初当選を果たすことができました。次点となりました自民党の山下候補との得票差1315票という接戦でしたが、ボランティアの皆さまとともに戦い、結果を出すことができましたこと、本当にうれしくありがたく思います。

昨年(2005年)11月の民主党神奈川8区による市会議員立候補者の公募に応募してから実に4ヶ月間という短い期間で、文字通りゼロからの当選、またメール問題など民主党逆風の中での勝利は、まさに奇跡に近いものだったといえましょう。

勝因についてはいくつか挙げられると思いますが、ボランティアの皆さまによる地道な、心のこもった活動が何より大きな力となりました。チラシのポスティング、駅頭での配布、ご知人へのお声掛け、事務作業にいたるまで本当にたくさんの方々がお力をお貸しくださいました。街宣車で町を回っておりましても、「応援して

います」
「がんばれ!」との声があちこちで聞かれ、支援の輪が広がっていることを実感いたしました。



投票率については、34.24%と残念な結果でしたが、それでも実に、28,392名という多数の方からご支持をいただいたこと、その重さを再認識しながら、皆さまのご期待にそえるよう誠心誠意、努力してまいります。

横浜市会議員補欠選挙(青葉区) 3/27 10:40 確定

当選	山崎 誠(民新)	28,392
	山下 正人(自新)	27,077
	望月こうとく(無新)	10,597
	ひが常一(共新)	7,748
投票率	34.24%	

目次:

横浜市会議員青葉区
補欠選挙 初当選! 1頁

中田市長とともに!
民主党ヨコハマ会に

水道・交通委員会、
大都市行財政制度特
別委員会の委員に 2頁

政策展開 市民の皆
さまの声にお応えし
ます! 3頁

市政アンケート
実施中 4頁

お知らせ

中田市長とともに! 民主党ヨコハマ会に所属

市会議員補欠選挙と平行して行われました横浜市長選挙については、2期目を目指す現職の中田宏市長(無所属)が圧倒的な大差で候補者を抑え当選を果たしました。

私も、選挙活動中から、中田市長の進める市政改革を全面的に支援することをお約束してまいりました。市会では民主党ヨコハマ会に所属し、中田市長をサポートいたします。

限られた予算、厳しい財政状況にあって福祉切

り捨てとの批判を受けることもある中田市長ですが、もてる資源をやりくりして持続可能なシステム・体制を作ることを目指しています。私も基本的にこの主張に賛成です。次の世代につけを残さないしっかりとした体制を今こそこの横浜市で構築しなければなりません。横浜発日本再構築に取り組みます。





民主党ヨコハマ会

横浜市内の中で自民党に次ぐ第2会派。中田市政を応援する会派になります。青葉区、旭区の補欠選挙で民主党が勝利したことで自民対民主が30：29とその差1議席まで接近。勢力交代まであと一歩となったところが、1名の離団者が出て、3議席差に戻ってしまいました。残念です。
(写真は市会控室にて)

常任委員会・特別委員会

横浜市内には以下のような委員会があります。実質的な審議、検討は各委員会にテーマごとに付託され行われます。

常任委員会

- ・都市経営総務財政委員会
- ・市民教育委員会
- ・福祉衛生病院経営委員会
- ・環境創造資源循環委員会
- ・経済港湾委員会
- ・まちづくり調整都市整備委員会

- ・道路消防委員会
- ・水道交通委員会

特別委員会

- ・大都市行財政制度特別委員会
- ・基地対策特別委員会
- ・生活安全・危機管理・情報化社会特別委員会
- ・交通問題対策特別委員会
- ・少子・高齢化社会特別委員会
- ・青少年・市民スポーツ特別委員会
- ・開港150周年記念事業推進特別委員会

水道交通委員会、大都市行財政制度特別委員会の委員に

4月4日に平成18年第1回臨時会が開催され、私は水道交通委員会および大都市行財政制度委員会の委員に任命されました。

委員会はさまざまな課題に対して実質的な議論の場となる重要な組織であり、横浜市内には8つの常任委員会、7つの特別委員会が設置されています。任期は1年、5月の定例会にてそのメンバーが決定されます。今回の私のケースは補欠選挙にともなう任命になります。

水道交通委員会は「水源の確保、水質対策の推進、工業用水の安定供給、市営バス路線の整備、市営地下鉄の建設促進など、水道局、交通局の仕事について審査」を担当します。

また、大都市行財政制度特別委員会は「大都市制度の早期実現を図るとともに、その実態に対応する税財政制度の確立を目的とし、これを強力に促進すること並びに時代の変化に即応する行財政改革及び指定管理者・独立行政法人・外郭団体に関する基本的事項の調査・検討」の担当となります。

特に、水道交通委員会については、市民の皆さまの日々の暮らしに密着する委員会になりますので、あらゆる側面からその安全な運営に注意深く取り組む必要があります。追って、これらの委員会活動についてご報告してまいります。

水道交通委員会の話題

「水道・下水道使用量等のお知らせ」の誤投函について

横浜市水道局から「水道・下水道使用量等のお知らせ」の誤投函の発生について報告を受けました。4月に入ってからだけで以下のような営業所からミスが報告されています。

- 4/6 戸塚営業所
- 4/8 鶴見営業所（受託業者）
- 4/10 西営業所
- 4/13 南営業所
- 4/13 金沢営業所（受託業者）
- 4/14 南営業所（受託業者）
- 4/17 中営業所（受託業者）
- 4/21 磯子営業所

原因については、検針員の投函時の単純な確認漏れということで、対策としてはミス防止のための話し合い、「指差し呼称」の徹底などの指導を実施することでした。

個人情報の取り扱いにかかわるミスが、たびたび発生していること、複数の営業所で発生していること、また、さらに深刻な事故につながる恐れもあることなどから、水道局全体でのミス防止の取り組みが必要です。水道局の担当者の見解としては、検針員の指導を徹底することが唯一の対策であるとのことでしたが、人為的なミス防止のための仕組み、システム作りがあわせて必要と考えます。現在

の業務手順の見直し、作業をサポートするシステムの改善など、解決策についても提案し議論してまいりたいと思います。

また、現在、160万世帯、年間約960万枚の帳票を処理しているとのこと、人件費削減なども視野に入れて業務の抜本的見直し（たとえば、検針回数の削減、インターネットによる情報の開示など）を実行する必要があると考えます。

市営地下鉄上永谷駅エレベーター停止によるお客様閉じ込め事故について

4月13日午後1時13分ごろ、市営地下鉄上永谷駅で、約21分間、女性客1名がエレベーターに閉じ込められる事故が発生しました。

今回は、幸い怪我などはなく済みましたが、状況によっては、たいへん危険な事態が発生する事件です。

駅のエレベーターは病気の方、高齢者の方などが使用するものですので、特に安全管理は重要になります。再発防止のための点検などの処置が確実に実行されるよう確認してまいります。

政策展開 市民の皆さまの声にお応えします！

市民の皆さまの声を市政に届けてまいりません。現在までにお聞きしてきた主な課題、問題点は右のリストのようになります。横浜市への改善依頼、質問、現地調査などを進め、その結果を本レポート、ホームページ、該当などで随時ご報告をいたします。

また、選挙公約として掲げてまいりました右の目標につきましても、実現に向けて活動をを開始いたします。

常に皆さまの声をお聞きしてまいりたく、裏面にアンケートのフォームを掲げております。ご遠慮なく、皆さまの暮らしの中の課題、問題点、疑問点などお寄せください。

皆さまからお寄せいただいた課題より

- 学区編成の見直しについて（あかね台）
- 学童保育活動について
- 公園の安全設備の再検討について
- 路上の障害物撤去について（青葉台）
- バス路線新規開設（十日市場～藤が丘他）
- バス停の設置環境の改善（クヶ尾）
- 信号機新設（奈良）
- 奈良3丁目マンション開発計画見直しについて（奈良）
- 地区センターの配置について（奈良）
- G30の取り組みの徹底について
- マンションに設置される生ごみ処理機の環境負荷の検討
- 繁華街での外国人の客引行為について
- ミーガン法について
- 福祉介護施設の設置について
- 縦割り行政の改革について など

山崎誠の目標

市民の皆さまに開かれた、市民の皆さまの声がしっかりと通る政治の実現

安全・安心の青葉区

子育て・介護のしやすい青葉区

多様な行政サービスが提供できる青葉区



タウンニュース紙 青葉区版 2006年4月6日号

特別企画 市会補選当選者 山崎誠氏に聞く



先月26日に行われた青葉区選挙区横浜市会補欠選挙。4人が立候補し激戦を繰り広げたが、2位と1315票差という接戦を制し、民主党公認の山崎誠氏が当選した。民間企業での経験を活かし、市民に開かれた政治を目指すという山崎氏。本紙では恒例の当選者アンケートを行い、市会議員としての抱負と、これからの取り組み姿勢について聞いた。

プロフィール

山崎 誠
1962年生まれ。都立西高校、上智大学法学部法律学科卒業、青山学院大学国際政治経済学研究科国際ビジネス専攻修士課程終了。(株)熊谷組、日揮(株)勤務。アルジェリア、オランダ等での海外勤務を含め国内外の企業の業務改革プロジェクト、事業計画立案にコンサルタントとして参画。青葉区桂台で、妻、一男一女、うさぎの「みんと」と暮らす。趣味は自転車、音楽鑑賞（クラシック、ジャズ、ポップスなど）、トロンボーン演奏。



①最優先で取り組みたい具体的な政策を教えてください。
公園や通学路などの安全確保のための施策、地域三世帯同居を実現するネットワーキング作りを進めます。また、リスタ管理やプロジェクト管理などのノウハウを活用し、行政サービスの効率化、レベルアップに取り組めます。
②区民とのコミュニケーションをどのように行っていますか。
街頭アンケート、アンケート集書、ミニ集会等により区民の皆さまの声を集めて参りましたが、こういっ

た取り組みを継続します。また、気軽に立ち寄れるコミュニケーションの拠点となるような事務所を開設し運営します。
③中田市政とどのように関わっていきますか。
中田市長の進める横浜版ニッポン再構築プランを全面的に支援します。具体的には、市民感覚を活かして区民の皆さまの声を集約するとともに、民間の技術やノウハウを市政に届けるパイプ役として貢献します。
④区民へのメッセージをお願いします。
開かれた身近な政治を実践、民間のノウハウを行政に活かす、計画・実行・検証の姿勢を貫くという3つの政治姿勢を掲げて皆さまの信任を得ました。初心を忘れず時代にマッチした新しい市会、市政の実現を目指します。

市政アンケート
実施中

皆さまの暮らしの中での課題、問題点、疑問点等なんでも結構です。お気軽にFAX、メール、お電話等でお寄せください。（いただきました個人情報は個人情報保護法にのっとり管理させていただきます）



中田市長初登庁

アンケートご記入欄

横浜市議員 山崎 誠

山崎誠事務所 〒227-0054

横浜市青葉区しらとり台1-8

電話 045-983-6144

FAX 045-983-6134

E-mail:

yamazaki-makoto@s01.itscom.net

お名前：	TEL：
ご住所：〒	FAX：
	メールアドレス：

お知らせ

山崎誠事務所を活用するアイデア大募集！

当事務所は市民の皆さまの憩いの場となる新しい事務所の形を目指しております。スペースには余裕がありますので、趣味の作品の展示、各種教室の開催、ミニ集会、バザーなどなど皆さまの夢の実現、また情報交換の場としてぜひご活用ください。アイデアをお持ちの方はお気軽にお声をかけてください。お待ちしております。

山崎誠事務所主催のイベント開催！

当事務所主催のイベントを企画してまいります。ハイキング、コンサート、各種見学会など、人々の輪を大切に、市政に触れる機会となるような活動を企画してまいります。どうぞふるってご参加ください。皆さまからもいろいろなアイデアをお寄せいただければと思います。

ボランティアスタッフ、民主党党员、サポーター募集中！

このたび皆さまのおかげで私、山崎誠は市議員として活動を開始することができました。市議員としての活動を支えていただけるボランティアの方、また、民主党の党员あるいはサポーターとしてご支援いただける方がいらっしゃいましたら登録を受け付けております。機関紙をお届けするほか、党首選では一票の権利が備わります。ぜひ新生民主党に参画されませんか。多くの方々のご支援、ご参加をお待ちしております。



山崎誠事務所 青葉台駅より徒歩4分